

D-1「移動リサイクル教室「出前講師」もったいない達人編」

～君も“もったいない達人”にならないか！～

講義担当:横浜市資源リサイクル事業協同組合

講座対象者	<input type="checkbox"/> 小学校低学年 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校中学年 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校高学年 <input type="checkbox"/> 放課後施設利用児童 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> 地域一般
授業活用例	小4年社会、小5・小6年家庭科:環境に配慮した生活
関連のあるSDGsのゴール	11, 12, 17    オンライン授業 <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
対応可能曜日	<input checked="" type="checkbox"/> 平日 <input type="checkbox"/> 休日 <input type="checkbox"/> その他(曜日)
対応時間	平日 9~17時
年間実施上限数	4回
講座実施方法 ※()は場所等	<input checked="" type="checkbox"/> 講義(パソコン、プロジェクターが利用できる教室、体育館、会議室等) <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ(分別ゲーム) <input type="checkbox"/> 自然体験()
講座所要時間	90分(ご要望によって調整可能)
実施条件、必要な準備等	1.以下の条件は必須となります。 ・PC接続したプロジェクターによる上映が可能、もしくはPCと接続して映像出力が可能なテレビ。長机(2本)。駐車場(乗用車)1~2台分を確保可能。 2.以下は、可能であればご準備願います。 ・スクリーン、ホワイトボードもしくは黒板

講座内容

生物多様性の維持・実現のために、人類には「循環型社会」と「持続可能な開発」が求められています。生態系の破壊を間接的に抑制するため、個人(小学校・家庭)が実生活の中で出来る事として、3R行動と「もったいない」という意識の重要性を伝えます。

Chapter:1「どうして分別しないと、リサイクルできないの？」

- ① 身近なものでリサイクルできるものは?(導入と組合紹介)
家でリサイクルしているモノをあげてみよう
- ② 分別体験ゲーム!
横浜市のルールに従って、ごみや資源を分別してみよう
- ③ 紙のリサイクルはどうなっているの?(VTR観賞後説明)
なぜ分別しなければいけないの?
- ④ 缶のリサイクル(VTR観賞後説明)
缶の種類と特徴…それぞれ何に生まれ変わる?



Chapter:2「3Rの『地球に優しい順番』リサイクルは?番目」

- ⑤ びんのリサイクル(VTR観賞後説明)
びんの2種類のリサイクル。でも本当は、片方が「リサイクル」ではありません
- ⑥ 古着のリサイクル(VTR観賞後説明)
海を渡る古着…日本の古着は東南アジアへなぜ東南アジアなの?
新品同様の古着が捨てられる…リサイクルに出せば新品を捨ててもいいの?

Chapter:3「どうして3Rをしなければならないの?」

- ⑦ リサイクル(3R)の意義
ごみが減ればそれでいいの?…地球に優しい取り組みの、目的、方法、結果
地球に優しい順番ってなに?
江戸時代に学ぶリサイクル
SDGs時代を担うみなさんとリサイクル
- ⑧ 地球に優しくするための合言葉
合言葉は「もったいない」

問合せ先 (横浜市資源リサイクル事業協同組合 TEL:045-444-2531

メールアドレス:kato@recycledesign.or.jp)